

平成 28 年度決算に係る

定期監査
決算審査
調書

平成 29 年 7 月

観光交流局交流推進課

目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1 頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
	(3) 決算審査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1 頁
3	組織及び業務調べ	1 頁
4	職員の定員、現員調べ	1 頁
5	役付職員の調べ	1 頁
6	主な事業に関する調べ	2 頁
7	決算調書（総括表）	7 頁
8	事業別実施状況調べ	8 頁
9	予備費の充用調べ	1 1 頁
10	繰越関係調べ	1 1 頁
	(1) 継続費逓次繰越調べ	
	(2) 繰越明許費調べ	
	(3) 事故繰越調べ	
11	収入証紙取扱額調べ	1 1 頁
12	収入事務処理状況調べ	1 1 頁
	(1) 分担金及び負担金	
	(2) 使用料	
	(3) 手数料	1 2 頁
	(4) 財産収入	
	(5) 寄付金	
	(6) 諸収入	
	(7) 現金の取扱状況	
13	税外収入未済額調べ	1 2 頁
14	未収金回収促進のための取り組み状況調べ	1 2 頁
15	税外収入不納欠損額調べ	1 2 頁
16	債務負担行為の状況調べ	1 3 頁
17	負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	1 3 頁
	(1) 負担金	1 3 頁
	(2) 補助金	1 4 頁
	(2-2) 補助金（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	1 4 頁
	(3) 交付金	1 5 頁
	(4) 委託料	1 6 頁
	(4-2) 委託料（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	2 0 頁
18	工事請負費調べ	2 1 頁
18-2	工事請負費調べ（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	2 1 頁
19	財産に関する調べ	2 1 頁
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の受払状況	2 1 頁
	(3) 基金	
	(4) 債権	2 2 頁
20	財産の貸付及び使用許可調べ	2 2 頁
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの）	

21	借受不動産明細調べ	22頁
22	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	22頁
	(1) 職員住宅	
	(2) 職員駐車場	
23	自動車（二輪を除く）の管理状況調べ	22頁
24	寄附物件の受納状況調べ	22頁
25	備品の処分状況調べ	22頁
26	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	22頁
	(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	
	(2) 物品の照合	
27	貸付金等状況調べ	23頁
	(1) 総括表	
	(2) 償還状況	
28	職員旅費の執行状況調べ	23頁
○	意見、要望等	23頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等

- (1) 指摘事項 該当なし
- (2) 監査意見 該当なし
- (3) 決算審査意見 該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況
該当なし

3 組織及び業務調べ

課名	係(担当)名	課の主な所掌事務
交流推進課	韓国交流担当	(1) 国内交流の推進に関すること
	ロシア交流担当	(2) 国際交流の推進に関すること
	東アジア交流担当	(3) 外国青年の招致に関すること
	交流支援担当	(4) 旅券の発給に関すること
	旅券担当	

4 職員の定員、現員調べ

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		合計		備考
	29.4.1 現在	28.4.1 現在	29.4.1 現在	28.4.1 現在	29.4.1 現在	28.4.1 現在	29.4.1 現在	28.4.1 現在	
定員	16	15					16	15	サミット担当 H29.1～H29.5
現員	(0) 16	(0) 14	()	()	()	()	() 16	() 14	
過不足(△)		△1							
臨時職員									
非常勤職員	11	11					11	11	国際交流員H29.4以 降2人退職2人採用

5 役付職員の調べ

(平成29年7月1日現在)

職名	氏名	在職期間		備考
		年	月	
課長	遠藤 俊樹		11	
課長補佐	田中 智		3	
課長補佐	北村 泰丈	1	3	

6 主な事業に関する調べ

(単位：千円)

事業名	決算(見込)額	財 源 内 訳		
		国庫支出金	一般財源	その他
沿海地方友好交流25周年記念事業	5,338		5,338	

将来ビジョン I 「ひらく」地域で・県外で・国外で新時代に向かって扉をひらく

政策項目 -

ア 目的及び事業の実施状況

(ア) 目的

鳥取県と沿海地方は平成3年(1991年)に友好交流の覚書を締結して以来、少年サッカー交流団や民族芸能団の受入など、文化・スポーツの分野を中心とした交流を実施しており、平成21年(2009年)6月には境港、東海(韓国)、ウラジオストク(ロシア)を結ぶ定期貨客船が就航、平成22年(2010年)5月には友好交流協定を締結し、友好交流及び協力の強化・深化を図ってきた。

平成28年度は、鳥取県と沿海地方との友好交流25周年を契機とし、両地域の一層の交流促進及び県民への国際理解を深化させるため、訪問団の相互派遣など交流事業を実施する。

(イ) 事業の実施状況

○ウラジオストクで開催された友好交流25周年記念事業に平井知事が参加し、ミクルシェフスキー知事との間で今後の両地域の友好交流の方向性に関する内容を合意した文書に署名したほか、文化関係者・経済関係者・学術関係者が訪露し、各種交流事業を実施した。

(1) 時 期 平成28年8月3日(水)～8日(月)

(2) 場 所 ロシア連邦沿海地方ウラジオストク市

(3) 参加者 知事団：平井知事、吉村観光交流局長ほか4名

経済団：環日本海経済活動促進協議会 足立会長ほか6名

学術交流団：鳥取大学病院 難波教授、鳥取環境大学 河原副理事長ほか14名

その他8団55名を含め合計79名

○ミクルシェフスキー沿海地方知事を団長とする友好交流代表団(文化、経済等)が来県し、県内各所において交流事業を実施した。

(1) 時 期 平成28年11月22日(火)～25日(金)

(2) 場 所 鳥取県内

(3) 来訪者 知事団：ミクルシェフスキー知事、コヴァリョフ副知事ほか10名

経済団：沿海地方商工会議所ストゥプニツキー・ボリス会頭ほか15名

文化団：沿海地方美術館ダツェンコ・アリョーナ館長、

マリンスキー劇団ヒスマトリナ・アイグリ氏ほか9名

レストラン・フェア団6名を含め合計40名

イ 平成28年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

行政機関同士の交流だけではなく、両地域の住民を始め、倉吉絃作品の展示・因幡の傘踊の披露等、レストランフェアやマンガ教室の開催など文化・経済・学術関係など幅広い分野の交流が進むよう取り組んだ。

ウ 成 果

ミクルシェフスキー沿海地方知事から、DBSクルーズフェリーの活用等を通じた北東アジア物流ルート確立への賛同を得るとともに、多分野に渡る今後の交流発展の合意文書に署名した。

文化・観光・経済・物流・環境・大学・スポーツ・青少年・レストランなど幅広い分野で、各種交流事業を実施することができ、更なる交流の深化を図ることができた。

エ 課 題

平成28年12月に来日したロシア連邦のプーチン大統領が安倍首相と会談し、8項目の協力プランの推進について両国が合意し、両国間の一層の交流が期待される中、本県と沿海地方の交流も25周年の節目を過ぎ、これまでの交流の絆を基盤として、今後も日露地域間交流のモデルケースとして、更なるステージアップに向けた文化・経済交流を進める必要がある。

(単位：千円)

事業名	決算(見込)額	財源内訳		
		国庫支出金	一般財源	その他
河北省友好提携30周年記念事業	4,865		4,865	
将来ビジョン	I 「ひらく」地域で・県外で・国外で新時代に向かって扉をひらく			
政策項目	-			
(概要)				
ア 目的及び事業の実施状況				
(ア) 目的				
<p>河北省とは、昭和61年(1986年)に友好提携を締結して以来、中国庭園「燕趙園」の運営、青少年交流、緑化事業等で官民、幅広い分野で交流を進めてきた。</p> <p>平成28年度は、友好提携30周年を契機とし、これまでの交流の成果を基盤として観光交流、青少年交流、文化交流等の一層の推進を図るため、訪問団の相互派遣など交流事業を実施する。</p>				
(イ) 事業の実施状況				
<p>○河北省との友好提携30周年を記念し、観光交流局長を団長とする交流団が、日中友好協会等の民間団と共に、河北省を訪問し、河北省王曉東副省長と会談を行ったほか、河北省の地元関係者と各種交流事業を実施した。</p> <p>(1) 時期 平成28年10月25日(火)～26日(水)</p> <p>(2) 場所 中国河北省</p> <p>(3) 参加者 観光交流局長団 吉村文宏観光交流局長ほか3名 民間交流団 鳥取県日中友好協会福間裕隆会長、広谷直樹副理事長ほか9名 鳥取県グラウンド・ゴルフ協会 石丸美嗣会長ほか9名 青少年交流団 鳥取東高等学校邦楽部・書道部8名</p> <p>○河北省から、博物院副院長を団長とする訪問団が来県し、県立博物館で開催される河北省歴史文物写真パネル展の開会式等に出席した。</p> <p>(1) 時期 平成28年11月16日(水)</p> <p>(2) 場所 鳥取県立博物館</p> <p>(3) 来訪者 博物院団 河北省博物院 劉棟(リウ・ドン)ほか2名 旅行社 河北省中国国際旅行社 劉双鎖(リウ・シュアンソ)副総経理ほか3名</p>				
イ 平成28年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点				
<p>30周年を迎えた河北省との交流がより深化するよう、観光分野の取組を行ったほか、グラウンド・ゴルフ、青少年の訪問団への参加など幅広い分野の交流が進むよう取り組んだ。</p>				
ウ 成果				
<p>(ア) 河北省王曉東副省長との会談において、青少年交流の一層の推進、観光分野での相互交流の推進等について合意した。</p> <p>(イ) 行政団の他、鳥取東高等学校、鳥取県グラウンド・ゴルフ協会及び民間交流団が訪中し、各交流事業を実施した。交流を深めるとともに、鳥取県の知名度が向上した。</p>				
エ 課題				
<p>これまでの交流の積み重ねによる絆を基盤に、次世代を担う青少年による交流や観光分野での相互交流を推進するなど、今後とも顔の見える交流や具体的なメリットのある交流となるよう取り組む必要がある。</p>				

事業名	決算(見込)額	財源内訳		
		国庫支出金	一般財源	その他
第二アリアンサ鳥取村入植90周年記念事業	4,227		4,227	
将来ビジョン	I 「ひらく」地域で・県外で・国外で新時代に向かって扉をひらく			
政策項目	-			
<p>(概要)</p> <p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的</p> <p>海外移住の歴史的意義の再認識及び今後の交流を深めることを目的とし、サンパウロ州第二アリアンサ鳥取村にて開催される「第二アリアンサ 鳥取村入植90周年式典」に、鳥取県訪問団を派遣する。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>(1) 時期 平成28年7月23日(土)</p> <p>(2) 場所 ブラジルサンパウロ州ミランドポリス郡第二アリアンサ鳥取村 自治会館</p> <p>(3) 参加者 野川統轄監ほか3名 議員団 藤縄副議長、森議員、福田議員ほか1名</p> <p>(4) 概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第二アリアンサ日系文化体育協会が開催する第二アリアンサ鳥取村入植90周年記念式典へ、祝意を表するため県から訪問団を派遣した。 ・第二アリアンサ日系文化体育協会が運営する日本語教室の机・椅子等の整備に係る経費を支援した。 <p>イ 平成28年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <p>その他の海外出張との組み合わせを踏まえた計画作成などの工夫により、経費節減に努めた。</p> <p>ウ 成果</p> <p>(ア) この度の訪問団派遣により、本県と第二アリアンサ鳥取村日系文化体育協会との関係がより強固になった。</p> <p>(イ) 第二アリアンサ鳥取村日系文化体育協会長からは、県からの支援や日本語教師派遣に謝意が述べられるとともに、今後も引き続きの支援及び日本語教師の派遣を期待する旨の要請があった。</p> <p>エ 課題</p> <p>入植から90年を迎え、第二アリアンサ鳥取村においても日本及び鳥取県の伝統文化の継承が難しくなってきており、引き続き、日本語教師の派遣等を通じた取組が必要となっている。</p>				

事業名	決算(見込)額	財源内訳		
		国庫支出金	一般財源	その他
第21回北東アジア地域国際交流・協力 地方政府サミット参加事業	1,567		1,567	
将来ビジョン	I 「ひらく」地域で・県外で・国外で新時代に向かって扉をひらく			
政策項目	-			
<p>(概要)</p> <p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的</p> <p>鳥取県との友好交流先である韓国江原道、中国吉林省、ロシア沿海地方、モンゴル中央県、鳥取県の首長が一堂に会し、各地域の共同発展、繁栄を話し合う「北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット」を平成6年から各地域持ち回りで開催しており、これまでに、経済協議会、北東アジア地方政府環境保護機関実務者協議会、大学教授協議会、マスコミ代表者会議が設立されている。さらに、DBS航路、米子・ソウル便の利用促進に対する相互協力等についても合意がなされるなど、各分野での相互連携、協力の契機としている。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>(1) 日時 平成28年8月17日(水)</p> <p>(2) 場所 中国吉林省</p> <p>(3) 参加者 中国吉林省 蔣超良(チャン・チャオリヤン) 省長 韓国江原道 崔文洵(チェ・ムンスン) 知事 ロシア沿海地方 ミクルシェフスキー・ウラジーミル知事 モンゴル中央県 デンベレル・ムンフバートル副知事 日本鳥取県 林 昭男 副知事</p> <p>(4) テーマ 新たな情勢、新たなチャンス、新たな起点～北東アジア地域の新たな局面を切り開く～</p> <p>(5) 関連事業(サミット本会議と同時開催)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経済協議会 ・環境保護機関実務者協議会 ・美術作品展示会 ・マスコミ代表者会議 ・北東アジア農業企業商談会 <p>イ 平成28年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <p>5地域での青少年交流を促進するため、サミット関連事業として、参加地域の青少年芸能団による公演及び開催地での文化体験など青少年交流事業を実施した。</p> <p>ウ 成果</p> <p>主な合意結果は以下のとおり。</p> <p>(ア) 引き続き、農業をはじめとする産業・通商・貿易・投資・観光分野等において共同プロジェクトの推進を相互に提案し、これを積極的に検討していくこと、青少年・スポーツ・文化・芸術・学術等の人的交流と教育・環境保全・保健医療等の分野において二地域間又は多地域間の交流をより一層活発に推進すること。</p> <p>(イ) 環日本海定期貨客船の安定運航、襄陽-米子/鳥取間等の航空路線の開設、中国、ロシア、韓国、日本間の海陸複合一貫輸送ルートの開発等を積極的に推進していき、交通インフラと物流ネットワークの構築のため最善を尽くすこと。</p> <p>(ウ) 鳥取県で開催される「2016ワールドトレイルズカンファレンス」(2016年10月)、「東京オリンピック・パラリンピックに向けた障がい者アートフェスタ2016」(2016年10月)を含む各地域で開催されるさまざまなイベント等に対して、積極的に協力しながら支援を行うこと。</p> <p>エ 課題</p> <p>合意事項が抽象的なものとならず、具体的な成果が出せるように、今後もテーマ設定や運営方法を工夫していく必要がある。</p>				

事業名	決算(見込)額	財 源 内 訳		
		国庫支出金	一般財源	その他
オリンピックホストタウン(ジャマイカ交流)推進事業	20,424			20,424
将来ビジョン	I 「ひらく」地域で・県外で・国外で新時代に向かって扉をひらく			
政策項目	-			
(概要)				
ア 目的及び事業の実施状況				
(ア) 目的				
平成28年3月24日に姉妹提携を締結したジャマイカ・ウェストモアランド県と交流を促進し、両県間の友好・理解の深化を図る。				
(イ) 事業の実施状況(※期間は活動期間を記載)				
事業名	内容			
職員派遣事業	ウェストモアランド県との交流を深化させるため、独立行政法人国際協力機構と連携し、本県職員1名を青年海外協力隊としてウェストモアランド県へ派遣(平成29年1月から平成31年1月まで)。			
姉妹都市提携記念事業	平井知事がウェストモアランド県を訪問し、宇佐美選手による空手の型及び県職員によるしゃんしゃん傘踊りの披露を行った。併せて在ジャマイカ日本国大使館から支援をいただき、ジャマイカオリンピック協会及びジャマイカ陸上競技連盟の幹部と意見交換を行い、2020年東京オリンピックにおけるジャマイカ陸上チームのキャンプ誘致の要請を行った(平成28年7月16日から18日まで)。			
青少年派遣事前調査事業	本県の高校生をウェストモアランド県へ派遣するために所要の調査・意見交換等を行った(平成28年9月4日から7日まで、平成29年2月12日から17日まで)。			
マラソン交流事業	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥取マラソン上位者をウェストモアランド県で開催された「レゲエマラソン」に派遣し、男子が優勝した。併せてグラウンド・ゴルフの普及活動を行った(平成28年12月1日から5日まで)。 ・レゲエマラソン出場者を「鳥取マラソン」に招へいし、マラソン交流を行った。併せて、グラウンド・ゴルフ交流を行った(平成29年3月11日から13日まで)。 			
友好交流・国際貢献事業	<ul style="list-style-type: none"> ・本県の技術者をウェストモアランド県へ派遣し、現地の課題点等を視察した。併せて、同視察に同行した駐ジャマイカ日本国大使と今後の事業展開について意見交換を行った(平成28年5月16日から19日まで)。 ・ウェストモアランド県のインフラ及び農業関係者を本県に招へいし本県が持つ技術力を視察した(平成28年8月17日から22日まで、平成28年10月3日から6日まで)。 			
イ 平成28年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点				
その他の海外出張との組み合わせを踏まえた計画作成などの工夫により、経費節減に努めた。				
ウ 成果				
姉妹提携を締結して初年度となる交流事業であり、各種交流事業のほか、特に平井知事の訪問により強固な信頼関係が構築され、互いの地域の交流が促進されたと共に、2020年東京オリンピックにおけるジャマイカ陸上チームのキャンプ誘致の促進に大きな進展が見られた。				
エ 課題				
距離的に遠く、県民にとってまだ馴染みの薄い地域であることから、県民の理解と交流の推進に今後も力を入れていく必要がある。				

7 決算調書
(総括表)

一般会計(歳入)

(単位:円)

区分	科目	予 算 現 額				調 定 額 A	収入済額 B	不納欠損額 C	収入未済額 A-B-C	備 考
		当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越財源充当額	計					
歳 入	総務手数料	23,000,000			23,000,000	20,806,500	20,806,500	0	0	
	鳥取元気づくり 推進基金	22,866,000	△4,000,000		18,866,000	18,623,920	18,623,920	0	0	
	雑 入	3,290,000			3,290,000	2,238,204	2,238,204	0	0	
	合 計	49,156,000	△4,000,000		45,156,000	41,668,624	41,668,624	0	0	

一般会計(歳出)

(単位:円)

区分	科目	予 算 現 額				決算額 B	決算額の内訳		翌年度 繰越額 C	差引増減額 A-B-C	備 考
		当初予算額	補正予算額	予 備 費 支出及び 流用増減	計 A		本 庁	出納機関			
歳 出	一般管理費			301,205	301,205	0	0	0	0	301,205	企画 総務 費で 支出
	企画総務費	414,745,000	△33,549,000	0	381,196,000	361,125,437	354,883,685	6,241,752	0	20,070,563	
	合計	414,745,000	△33,549,000	301,205	381,497,205	361,125,437	354,883,685	6,241,752	0	20,371,768	

8 事業別実施状況調べ

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果・不用額
(一般管理費) 赴任旅費	301,205	0	0	301,205	交流推進課職員赴任旅費 企画総務費で支出したため不執行
目計	301,205	0	0	301,205	
(企画総務費) (主) 沿海地方友好交流25周年記念事業	5,969,000	5,338,113	0	630,887	6の主な事業に関する調べに記載
(主) 河北省友好提携30周年記念事業	5,321,000	4,864,726	0	456,274	6の主な事業に関する調べに記載
(主) 第二アリアンサ鳥取村入植90周年記念事業	4,379,000	4,227,039	0	151,961	6の主な事業に関する調べに記載
(主) 第21回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット参加事業	1,724,000	1,567,074	0	156,926	6の主な事業に関する調べに記載
(主) オリンピックホストタウン(ジャマイカ交流)推進事業	23,206,000	20,423,920	0	2,782,080	6の主な事業に関する調べに記載
多地域連携スポーツ交流事業	5,142,000	4,293,991	0	848,009	環日本海定期貨客船で繋がれた本県、韓国江原道、ロシア沿海地方の3地域が、平成22年度から持ち回りで青少年スポーツ交流を本県で実施した。また、本県で開催した「ワールド・トレイルズ・カンファレンス(WTC)」に友好交流地域から代表団計10名を受け入れた。
ロシア極東地域交流推進事業	2,576,000	2,575,030	0	970	沿海地方及びハバロフスク地方との青少年交流事業、両地域における鳥取県PR事業等を実施し、両地域との友好交流関係を深化させた。また、県民に対するロシア紹介事業を実施した。
韓国交流推進事業	5,802,796	5,362,536	0	440,260	鳥取県及び韓国江原道職員の相互派遣や交流協議団等の派遣受入を通じた様々な分野における情報交換や、日韓友好資料館の展示運営に対する支援を行うとともに、国際理解推進に効果がある外国語学習を支援するため、韓国語初級学習者を対象にスピーチ大会を実施し、交流を推進した。

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
中国交流推進事業	1,390,000	1,123,940	0	266,060	吉林省との交流を推進するため、吉林省内の大学生を鳥取県に受け入れ、日本語の学習、文化体験、県内学生との交流を行った。
モンゴル中央県交流推進事業	4,478,000	3,948,931	0	529,069	モンゴル中央県との協力関係を発展させるため、医療専門家の派遣、農業技術研修員の受入、行政研修員の受入、中央県出身の県内大学留学生への奨学金支給、また、新たに日本語の履修を始めたフムーン総合学校の生徒の受け入れを実施した。
台湾交流推進事業	5,686,000	4,904,724	0	781,276	台湾台中市との一層の交流を促進するため、サマースクール団の派遣、芸能団の派遣、温泉交流団の受入、交流協議団の派遣を行った。また、訪日外国人観光客上位の台湾への県内のインバウンド能力向上及び情報発信の促進を目的として、台湾の大学生を対象とした海外大学生インターンシップ受入を行った。
ブラジル交流促進事業	11,770,000	9,807,569	0	1,962,431	技術研修員の受入や日本語指導員の派遣を実施し、ブラジル鳥取県人会との今後の交流の継続・発展を目指して更なる民間交流を促進した。
自治体職員協力交流事業	7,253,000	6,517,370	0	735,630	友好提携先との国際協力推進のため、(一財)自治体国際化協会の「自治体職員協力交流事業」を活用して中国吉林省及びジャマイカ・ウエストモアランド県から各1名の研修員を受け入れ、商工分野・観光分野等の研修を実施した。
国際交流員等活用事業	72,960,204	69,582,389	0	3,377,815	国際交流員をJETプログラムにより2名、単県で11名配置し、交流地域との国際交流事業や国際理解講座等への派遣を実施し、地域の国際化を推進した。
鳥取県国際交流財団助成事業	50,328,000	47,146,540	0	3,181,460	地域における異文化理解と国際感覚の醸成を促進するため、(公財)鳥取県国際交流財団が行う在住外国人支援、異文化理解講座等の開催、国際協力支援等の事業に対して助成した。

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
交流ネットワーク活用事業	18,797,000	17,710,012	0	1,086,988	(一財)自治体国際化協会鳥取県支部に委託し世界とっとりファンクラブ会員への情報提供事業等や海外や県外の県人会との連携強化による鳥取の情報発信、地方公共団体の海外共同事務所設置費を負担することなどで、効果的な鳥取県の発信をおこなうことによる交流の活性化を図った。
国内交流推進事業	664,000	534,782	0	129,218	国内交流の推進を図るため、「国内交流トライアル補助金」により、市町村等が取り組む全国各地にある鳥取県とゆかりのある地域との新たな交流等を支援した(2団体が実施)。
パスポート発給事務費	30,201,000	30,200,503	0	497	旅券法に基づき、一般旅券(パスポート)の申請受理、作成及び適正な交付を行った。
第22回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット開催事業(実務代表者会議)	3,264,000	2,697,737		566,263	各地域の共同発展、繁栄を話し合うため「第22回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット」を平成29年4月に鳥取県で開催するに当たり、韓国江原道、中国吉林省、ロシア沿海地方、モンゴル中央県の実務代表者が来県し、事前調整を行うための「実務代表者会議」を実施した。
平昌冬季オリンピック・パラリンピック」1年前記念交流事業	5,804,000	4,726,241	0	1,077,759	観光交流局長を団長とする行政代表団及び県民による文化公演団を派遣し、文化イベント「北東アジア地方政府の日」等での傘踊り公演を通じて、本県の魅力を広くPRした。また、期間中、会場内に本県の観光PRブースを出展し、来場者に対して本県の魅力をPRした。
国際関係調整費	17,276,000	16,643,142	0	632,858	環日本海諸国等への各種訪問団派遣及び各国からの訪問団受入れに機動的に対応し、交流を促進した。
人件費	97,205,000	96,929,128	0	275,872	交流推進課職員人件費
目計	381,196,000	361,125,437	0	20,070,563	
合計	381,497,205	361,125,437	0	20,371,768	

- 9 予備費の充用調べ 該当なし
- 10 繰越関係調べ 該当なし
 - (1) 継続費通次繰越調べ
 - (2) 繰越明許費調べ
 - (3) 事故繰越調べ

11 収入証紙取扱額調べ

収入科目			件数	単価 (円)	証紙はりつけ額 (円)	備考
目	節	細節				
総務手数料	企画手数料	旅券手数料	5,388件	新規発給 2,000円 査証欄増補 500円 渡航先追加 300円	10,747,500	【件数】 新規発給 5,369件 査証欄増補 19件 渡航先追加 0件
		計(節)	5,388件		10,747,500	
本庁執行分計(目)			5,388件		10,747,500	
出納機関執行分計(目)			5,037件		10,059,000	
目計			10,425件		20,806,500	
合計			10,425件		20,806,500	

12 収入事務処理状況調べ

- (1) 分担金及び負担金 該当なし
- (2) 使用料 該当なし

(3) 手数料

(単位：円)

収入科目			件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
目	節	細節							
総務手数料	企画手数料	旅券手数料	5,388件	10,747,500	10,747,500	0	0	旅券法 鳥取県手数料 徴収条例	
	計(節)		5,388件	10,747,500	10,747,500	0	0		
本庁執行分計(目)			5,388件	10,747,500	10,747,500	0	0		
出納機関執行分計(目)			5,037件	10,059,000	10,059,000	0	0		
目計			10,425件	20,806,500	20,806,500	0	0		
合計			10,425件	20,806,500	20,806,500	0	0		

(4) 財産収入 該当なし

(5) 寄付金 該当なし

(6) 諸収入

(単位：円)

収入科目			件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
目	節	細節							
雑入	雑入	敷金返還	2	207,600	207,600	0	0	なし	
		クレアモデル事業助成金	1	1,800,000	1,800,000	0	0	なし	
		旅費返還	1	2,540	2,540	0	0	なし	
		非常勤雇用保険料	1	163,239	163,239	0	0	なし	
本庁執行分計(目)			5	2,173,379	2,173,379	0	0		
出納機関執行分計(目)				64,825	64,825	0	0		
目計				2,238,204	2,238,204	0	0		
合計				2,238,204	2,238,204	0	0		

(7) 現金の取扱状況 該当なし

13 税外収入未済額調べ 該当なし

14 未収金回収促進のための取組状況調べ 該当なし

15 税外収入不納欠損額調べ 該当なし

16 債務負担行為の状況調べ

事業名	種別	設定状況			当該事業の 契約額等	執行（支出）状況					備考
		議決 (補正・当初の別)	期間	限度額		設定年 度の執 行額A	債務負担行為の期間			合 計 A+B	
							27年度まで の執行額	28年度 執行額	29年度以降の執 行予定額		
パスポート発 給業務委託	委託料	平成24年 12月	H25 ~H29	円 140,000,000	円 139,516,335		円 85,304,273	円 28,700,503	円 28,700,503	円 142,705,279	増税に よる
		平成26年 3月(補正)	H26 ~H29	3,192,000	3,188,944	0					
第22回北東ア ジア地域国際 交流・協力地 方政府サミッ ト開催事業	委託料	平成28年 12月	H29	20,000,000	18,200,184	0	0	0	18,200,184	18,200,184	
合 計				163,192,000	160,905,463	0	85,304,273	28,700,503	46,900,687	160,905,463	

17 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ

(1) 負担金

(単位:円)

予算科目 (目)	予算額	区分	負担金の名称	支 出 先	負担率	支出年月日	支 出 金 額	支出の根拠法令名等 (規約、要領等を含む)	備 考
企画総務費									
新規以外のもの							7,965,804		
本庁執行分計							7,965,804		
出納機関執行分計							0		
目 計							7,965,804		
合 計							7,965,804		

(2) 補助金

① 国 補 分 該当なし

② 単 県 分

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着 手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備考
			補助率及び 補助金額	交付申請 年月日	完了 年月日	検 査 年月日	概算払 精算払 の別	支 出 年月日	金 額	
琴浦町日韓友好 資料館企画運営 委員会負担金 (平成16年度)	東伯郡琴 浦町赤碕 1140-1 琴浦町日 韓友好資 料館企画 運営委員 会	—	372,010	—	—	H29. 5. 9				概算 戻入
日韓交流に対す る理解を深め、 両国の交流の促 進を図ることを 目的とする。			(補助率:1/2) 186,002	H28. 6. 24	—	—				
				H28. 7. 28	—	H29. 4. 27				
モンゴル中央県 からの留学生支 援鳥取県奨学金 (平成28年度)	個人	—	1,939,800	—	—	H29. 4. 25	概算 概算 概算 概算	H28. 4. 20 H28. 6. 15 H28. 9. 13 H28. 12. 13 合計	886,800 351,000 351,000 351,000 1,939,800	文 書 ID 17- 000 173 13
将来、鳥取県の パートナーとな り、両地域間の 交流のコーデ ィネーターとな りうる中央県出 身の優秀な若者 に対して奨学金 を給付する			(補助率:定額) 1,939,800	H28. 3. 28	—	—				
				H28. 4. 1	H29. 4. 14	H29. 4. 17				
鳥取県国際交流 財団事業費補助 金 (平成5年度)	鳥取市湖 山町西4 丁目110- 5 (公財) 鳥取県 国際交流財 団	—	54,389,000	—	—	H29. 5. 17	概算 概算 概算 概算 戻入	H28. 4. 26 H28. 7. 19 H28. 10. 14 H29. 1. 18 H29. 5. 24 合計	11,722,000 13,902,000 14,230,000 9,074,000 △2,535,564 46,392,436	文 書 ID 17- 000 384 94
(公財) 鳥取県 国際交流財団の 運営費等を補助 し一層の国際交 流の推進を図る			(補助率:1/2 ~10/10) 46,392,436	H28. 4. 7	—	—				
				H28. 4. 18	H29. 4. 20	H29. 5. 16				

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備考
			補助率及び 補助金額	交付申請 年月日	完了 年月日	検査 年月日	概算払 精算払 の別	支出 年月日	金額	
事業の内容			交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日					
青少年国際協力 支援事業補助金 (平成18年度)	青年海外 協力隊鳥 取県OV 会	—	1,180,000	—	—	H29.5.10	概算 概算 戻入	H28.8.15	260,000	文書 ID 17-0 0022 072
本県青少年の国 際理解と健全育 成を図るため県 内国際交流団体 が行う事業に対 して助成を行う			(補助率:定額) 391,585	H28.5.5	—	—		H29.1.20	320,000	
				H28.5.11	H29.4.10	H29.4.27		H29.5.18 合計	△188,415 391,585	
鳥取県海外県人 会支援事業費補 助金 (平成3年度)	ブラジル サンパウ ロ市外 ブラジル 鳥取県人 会 外2件	—	10,196,885	—	—	H29.5.30	概算 概算 概算	H28.8.1	600,000	文書 ID 17-0 0049 542
在外県人会の活 動に対し助成す る			(補助率:定額) 1,000,000	H28.6.28外	—	—		H28.8.1	250,000	
				H28.6.29外	H29.4.20	H29.5.29		H28.8.17 合計	150,000 1,000,000	
他の地方公共団 体のみに交付す るもので交付決 定額(変更後) が3,000万円未 満のもの									208,783	
本庁執行分計									50,118,606	
出納機関執行分計									0	
単 県 分 計									50,118,606	

(2-2) 補助金 (他課から予算の配当替えを受けて執行したもの) 該当なし

(3) 交付金 該当なし

(単位：円)

予算 科目 (目)	国 補 単 県 の 別	委託料の名称	委託契約 の相手方	当 初 契 約			入札等 年月日 (契約保証金納 付等年月日)	完 了 年月日	支 出 の 状 況			備 考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契 約 期 間			支 出 区 分	支 出 年月日	金 額	
					変 更 契 約 (最 終)			履 行 検 査 年月日				
					(契約年月日) 契約額	契 約 期 間	契 約 形 態					
企画 総務費	単 県	鳥取県旅券発 給業務委託料	マンパ ワーグ ループ (株)	140,000,000	(H25. 3. 28) 139,516,335	H25. 4. 1 ~ H30. 3. 31	H25. 3. 14 (免除)	H28. 5. 16 H28. 6. 6 H28. 7. 7 H28. 8. 3 H28. 9. 5 H28. 10. 5 H28. 11. 10 H28. 12. 10 H29. 1. 10 H29. 2. 7 H29. 3. 7 H29. 4. 10	精 精 精 精 精 精 精 精 精 精 精 精	H28. 5. 26 H28. 6. 15 H28. 7. 25 H28. 8. 23 H28. 9. 30 H28. 10. 28 H28. 11. 28 H29. 1. 5 H29. 1. 31 H29. 2. 28 H29. 3. 28 H29. 4. 28 合計	2,394,795 2,391,428 2,391,428 2,391,428 2,391,428 2,391,428 2,391,428 2,391,428 2,391,428 2,391,428 2,391,428 2,391,428 2,391,428 2,391,428 28,700,503	プ ロ ポ ーザル 文書 ID 13-0016 9590
					(H26. 3. 10) 142,705,279	H25. 4. 1 ~ H30. 3. 31	随	H28. 5. 18 H28. 6. 7 H28. 7. 13 H28. 8. 17 H28. 9. 20 H28. 10. 17 H28. 11. 18 H28. 12. 22 H29. 1. 24 H29. 2. 21 H29. 3. 21 H29. 4. 24				

(単位:円)

予算 科目 (目)	国 補 単 県 の 別	委託料の名称	委託契約 の相手方	当 初 契 約			入札等 年月日 (契約保証金納 付等年月日)	完 了 年月日	支 出 の 状 況			備 考
				予定価格	(契約年月日) 契 約 額	契 約 期 間			支 出 区 分	支 出 年月日	金 額	
					変 更 契 約 (最 終)			履 行 検 査 年月日				
					(契約年月日) 契 約 額	契 約 期 間	契 約 形 態					
企画 総務費	単 県	平成 28 年度ブ ラジル交流促 進事業委託料	(公財)鳥 取県国際 交流財団	6,887,000	(H28. 4. 1) 6,887,000 (限度額)	H28. 4. 1 ~ H29. 3. 31	H28. 3. 31 (免除)	H29. 3. 31	概 概 概 概 戻	H28. 5. 9 H28. 7. 4 H28. 10. 3 H29. 1. 4 H29. 5. 24 合計	2,350,000 1,396,900 1,291,500 1,848,600 ▲1,730,270 5,156,730	文書 ID17-000 40297 国際交流事業 の委託先とし て最も適当な ため
					()		随	H29. 5. 18				
企画 総務費	単 県	平成 28 年度と つとりふるさと大使制度の 運用等に係る 委託料	(財)自 治体国際 化協会鳥 取県支部	1,000,000	(H28. 4. 1) 1,000,000 (限度額)	H28. 4. 1 ~ H29. 3. 31	H28. 3. 31 (免除)	H29. 3. 31	概 概 概 概 戻	H28. 5. 9 H28. 7. 28 H28. 10. 13 H29. 1. 13 H29. 5. 17 合計	250,000 250,000 250,000 250,000 ▲113,763 886,237	文書 ID17-000 30745 国際交流事業 の委託先とし て最も適当な ため
					()		随	H29. 4. 7				
企画 総務費	単 県	3 地域青少年 バドミントン 交流事業運営 業務委託料	鳥取県バ ドミント ン協会	1,276,000	(H28. 7. 7) 1,271,000	H28. 7. 7 ~ H28. 8. 31	H28. 6. 30	H28. 9. 26	概 戻	H28. 7. 14 H28. 11. 2 合計	1,271,000 ▲40,280 1,230,720	文書 ID16-000 98059 国際交流事業 の委託先とし て最も適当な ため
					()		随	H28. 10. 12				

予算 科目 (目)	国 補 単 県 の 別	委託料の名称	委託契約 の相手方	当 初 契 約			入札等 年月日 (契約保証金納 付等年月日)	完 了 年月日	支 出 の 状 況			備 考
				予定価格	(契約年月日) 契 約 額	契 約 期 間			支 出 区 分	支 出 年月日	金 額	
					変 更 契 約 (最 終)			契 約 形 態				
企画 総務費	単 県	3 地域青少年 硬式テニス交 流事業運営業 務委託料	鳥取県テ ニス協会	1,276,000	(H28. 7. 7) 1,270,780	H28. 7. 7 ~ H28. 8. 31	H28. 6. 30		H28. 8. 26	概 戻	H28. 7. 14 H28. 9. 23 合計	1,270,780 ▲167,509 1,103,271
					(H . . .)		随	H28. 8. 30				
企画 総務費	単 県	河北省友好交 流30周年記 念巡回展委託 料	流通株式 会社	962,200	(H28. 11. 9) 751,680	H28. 11. 9 ~ H28. 12. 5	H28. 11. 7	H28. 12. 5	精	H28. 12. 22	751,680	文書 ID 16-00107 712
					(H . . .)		随意契約	H28. 12. 13				
企画 総務費	単 県	河北省友好交 流30周年記 念巡回展展示 パネル及び看 板作成委託料	有限会社 たかま工 芸	777,600	(H28. 11. 8) 634,824	H28. 11. 8 ~ H28. 11. 21	H28. 11. 7	H28. 11. 21	精	H28. 12. 6	634,824	文書 ID 16-00108 421
							随意契約	H28. 11. 29				
企画 総務費	単 県	沿海地方友好 交流25周年 記念式典会場 設営等委託料	(株)ジ エイ・エ ス・エス	972,000	(H28. 11. 14) 971,028	H28. 11. 14 ~ H28. 12. 26	H28. 11. 10 (免除)	H28. 11. 29	精	H28. 12. 7	971,028	文書 I D 16-00109 910
							随	H28. 11. 29				

予算 科目 (目)	国 補 単 県 の 別	委託料の名称	委託契約 の相手方	当 初 契 約			入札等 年月日 (契約保証金納 付等年月日)	完 了 年月日	支 出 の 状 況			備 考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契 約 期 間			支 出 区 分	支 出 年月日	金 額	
							変 更 契 約 (最 終)					
								(契約年月日) 契約額	契 約 期 間	契 約 形 態		
企画 総務費	単 県	河北省友好提 携30周年記 念事業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	観光戦略課 へ担当替
企画 総務費	単 県	平昌冬季リッ ック・パ・リソ ック1年前記念交 流事業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	観光戦略課 へ担当替
予定価格が 50万円未満 のもの											1,085,560	
本庁 執行分 計											50,524,977	
出納機関 執行分 計											0	
目 計											50,524,977	
合 計											50,524,977	

(4-2) 委託料 (他県から予算の担当替えを受けて執行したもの) 該当なし

18 工事請負費調べ 該当なし

18-2 工事請負費調べ（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの） 該当なし

19 財産に関する調べ

(1) 公有財産

ア 土地 該当なし

イ 建物 該当なし

ウ 山林 該当なし

エ 不動産売却等 該当なし

オ 財産の交換 該当なし

カ 動産（船舶、浮標、浮棧橋、浮ドック、航空機） 該当なし

キ 物権 該当なし

ク 無体財産権（特許権、著作権、商標権、実用新案権等） 該当なし

ケ 有価証券 該当なし

コ 出資による権利

(平成29年3月31日現在)

区分	前年度末 (数量、金額)	本年度中		本年度末 (数量、金額)	法人名	備考
		増	減			
出資金	500,320,000円	0円	0円	500,320,000円	公益財団法人 鳥取県国際交流財団	
出資金	10,000,000円	0円	0円	10,000,000円	一般財団法人 因幡街道ふるさと 振興財団	
合計	510,320,000円	0円	0円	510,320,000円		

(2) 金券類の受払状況

ア 金券の受払状況

(平成29年3月31日現在)

種別	前年度末	本年度中		本年度末	備考
		購入額	使用額		
郵便切手及び郵便はがき	0円	11,180円	11,180円	0円	
合計	0円	11,180円	11,180円	0円	

イ タクシーチケットの受払状況

(平成29年3月31日現在)

前年度末未使用枚数	本年度中		本年度末未使用枚数
	購入枚数	使用枚数及び金額	
94枚	90枚	82枚 347,190円	102枚

(3) 基金 該当なし

(4) 債 権

(平成29年3月31日現在)

債権の名称	前年度末		本年度中				本年度末		備 考
	金 額	件数	増		減		金 額	件 数	
			金 額	件 数	金 額	件 数			
入居敷金	円 697,000	8	円 574,000	4	円 △150,000	1	円 1,121,000	11	
合 計	697,000	8	574,000	4	△150,000	1	1,121,000	11	

- 20 財産の貸付け及び使用許可調べ 該当なし
- 21 借受不動産明細調べ 該当なし
- 22 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ 該当なし
- 23 自動車（二輪を除く）の管理状況調べ 該当なし
- 24 寄附物件の受納状況調べ 該当なし
- 25 備品の処分状況調べ 該当なし

- 26 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ
 - (1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ 該当なし

(2) 物品の照合

照合年月日	現物確認できなかった物品	現物が確認できなかった物品名	個 数
平成28年8月18日	・有 ・ 		

- 27 貸付金等状況調べ 該当なし

28 職員旅費の執行状況調べ

(1) 旅行何の事前承認

旅行総件数	旅費システムで発令日が出発日より遅い件数 ①	①のうち履歴で事前承認が確認できた件数 ②	①のうち②以外で緊急等特別な理由があった件数 ③	特別な理由もなく事前承認がされていない件数 (①-②-③)	備 考
111件	9件	0件	0件	9件	

(2) 旅費概算払の精算等

ア 概算払の精算が旅行完了日の翌日から2週間以上経過しているもの(零精算を除く) …………… (111件中 0件)

注 零精算も2週間以内の精算が必要であるが、調書には零精算以外を記載すること。

イ 精算払が旅行完了日の翌日から30日以上経過しているもの …………… (111件中 5件)

(3) 旅費の計算

用 務 先	旅 行 期 間	用 務 内 容	支出金額	備 考
広島入国管理局及び広島平和記念公園ほか	H29. 1. 20~22	ブラジル研修員の在留資格認定証明書交付申請及び全国都道府県対抗駅伝への傘踊り派遣等	48,074円	
自治体国際化協会、埼玉県、栃木県	H29. 3. 8~9	ローカライズ研修会、各地方財団訪問	24,295円	
関西国際空港、倉吉市(倉吉シティホテルほか)、米子空港	H29. 2. 18~21	「北東アジア地方政府サミット」実務代表者会議の江原道代表団随行	22,170円	
関西空港	H28. 12. 10~11	モンゴル農業研修生空港送り	20,010円	
東京	H29. 1. 18~19	地方連携フォーラム	16,100円	

(4) 旅費の適正執行の取組状況等

旅行開始前の旅行命令権者の承認及び旅費の精算を適切な時期に行うことについて、課内会議等で声かけを行う。

○ 意見、要望等

(1) 業務に関する意見・要望等

なし

(2) 監査委員事務局に対する要望等

なし